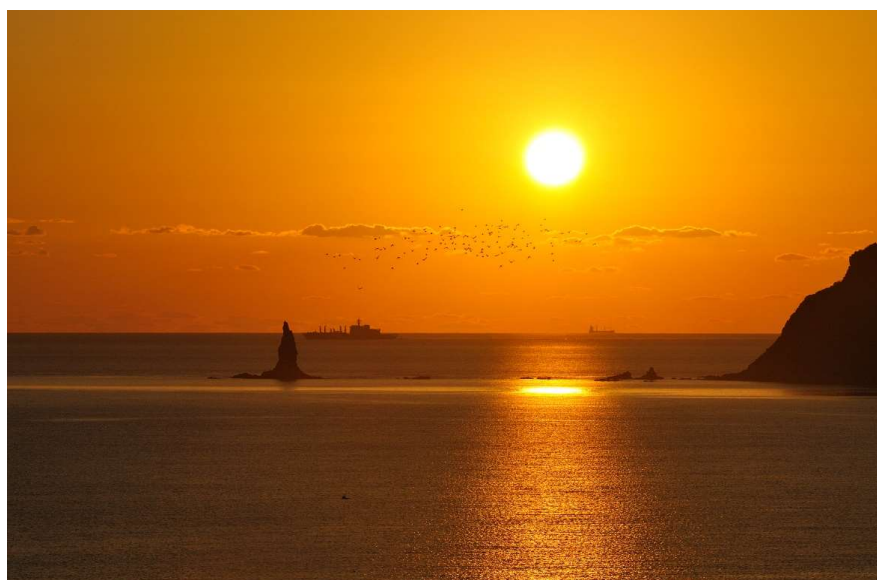


消 防 年 報

令和2年版



— 立神岩と夕日 —

火之神公園

枕 崎 市 消 防 本 部

刊行：令和3年

は じ め に

この年報は、枕崎市消防本部の消防現勢及び消防業務に関する諸般の事項について、主に令和2年中又は令和2年度中の消防事情を紹介するとともに、将来の参考に資するために編集したものであります。

令和3年10月

枕崎市消防本部

◆ 一目統計

枕崎市消防本部
令和3年4月1日

自然環境
人口・世帯



管轄面積
74.78km²



管轄市
枕崎市



人口
20,302人



世帯数
10,638世帯

消防予算
構成・人事



消防予算額
425,612千円



署数
消防署 1



職員数
定数 43人
実数 42人



消防団員数
定数 260人
実数 260人

機械・施設



消防車等
タンク車 1台
ポンプ車 1台
水槽車 1台



特殊車両等
はしご車 1台
救助工作車 1台
その他の車両 2台



救急車
高規格救急車 2台
予備車 1台



消防水利
消火栓 215基
防火水槽 122基
(基準水利)

火救 災
救 急
救 助



(令和2年中) 火災件数 17件
死者 0名
負傷者 0名
損害額 20,346千円



出火原因
1位 たき火
2位 不明調査中



救急出場
出場件数 1,140件
取扱件数 1,098件
搬送人員 1,101人



救助出動
出動件数 20件
活動件数 11件
救助人員 15人

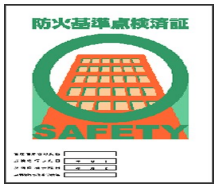
予防
危険物



防火対象物
特定防火対象物 199件
非特定防火対象物 614件



危険物施設
貯蔵所 85件
取扱所 44件



防火対象物定期
点検報告制度
特例認定事業所 4件
定期点検報告事業所 21件



防火クラブ
幼年消防クラブ 3
婦人防火クラブ 5

目次

1 総括

1 消防本部の位置と地勢	1
2 消防本部の発足	1
3 面積及び人口、世帯数	1
4 位置及び配置図	2
5 消防本部の沿革	3 ～ 4
6 応援協定締結状況	5

2 組織・財政

1 消防本部の組織	6
2 事務分掌	7 ～ 8
3 予算額	9

3 人員及び機材等

1 消防職員の配置状況	10
2 職員の勤続年数	11
3 職員の階級別年齢	11
4 職員の年齢	11
5 消防車両	12
6 特殊機材器具	12
7 通信連絡系統図	13
8 水利の現況	14
9 学校教養実施状況	14
10 資格取得状況	14

4 予防・危険物

1 防火対象物数（150㎡以上）	15
2 中高層建築物	16
3 建築確認同意及び通知事務処理状況（一般住宅含む）	17
4 用途別建築確認同意事務処理状況	17
5 各種工場（地場産業関係）	18
6 訓練指導状況	18
7 各種届出処理状況	18
8 危険物許可数量	18
9 危険物施設数	19
10 数量別危険物施設数	19
11 許認可等事務処理状況	19
12 煙火消費許可事務処理状況	19

5 火災

1 火災発生状況	20
2 損害状況	21
3 時間帯別火災発生状況	22
4 原因別出火件数	22
5 覚知別火災件数	23
6 初期消火の状況	23

6 救急・救助

1 過去5年間の救急業務実施状況	24
2 時間帯別救急出場状況	25
3 曜日別救急出場状況	25
4 事故種別年齢区分別搬送人員	26
5 被搬送者の傷病程度	26
6 救急隊員の行った応急処置	26
7 覚知種別出場件数	27
8 不搬送理由別件数	27
9 ドクヘリ出動要請件数	28
10 応急手当普及講習実施状況	28
11 救助出動件数及び人員	28

7 消防団

1 枕崎市消防団の配置人員	29
2 分団別年齢及び勤続年数	30
3 消防団車両一覧	31

1 総 括

1 消防本部の位置と地勢

当消防本部は、鹿児島県の薩摩半島の最南端に位置し、東西約12km、南北約10kmで総面積は74.78km²です。

枕崎市は、東部は南九州市知覧町、北部は南九州市川辺町及び南さつま市加世田、西部は南さつま市坊津町に接し、南部は広大な東シナ海に臨む景勝の地にあり、その形状はほぼ五角形です。

日本有数の遠洋漁業の基地として、古くから水産加工業が盛んで、中でも鰹節の生産量は日本で、「枕崎鰹節」として全国に名を馳せています。

また、豊かな自然に恵まれ、品質の高いお茶、電照菊及びさつまいもを原料とした焼酎の製造が盛んです。

2 消防本部の発足

平成25年4月1日、南薩地区消防組合解散に伴い、単独消防本部として発足。

3 面積及び人口、世帯数

枕 崎 市

面積(km ²)	平成27年10月 国勢調査人口	平成27年10月 国勢調査世帯数	令和3年4月 住民基本台帳人口	令和3年4月 住民基本台帳世帯数
74.78	22,046	10,062	20,302	10,638

4 位置及び配置図



枕崎市消防本部・枕崎市消防署
 鹿児島県枕崎市立神本町346番地
 TEL 0993-72-0049(代表)
 0993-72-9395
 FAX 0993-73-2082(代表)
 0993-72-0953
 Email mdm119@circus.ocn.ne.jp
 URL: <http://fd-makurazaki.sakura.ne.jp>
 防災IP電話 2-388-2



区分 名称	構造	延面積	完成年月日	敷地面積
消防本部 枕崎市消防署	鉄筋コンクリート 2階建て	1,148.78㎡	昭和55年3月22日	3,355.33㎡

5 消防本部の沿革

年 月 日	概 要
平成 25 年 4 月 1 日	枕崎市消防本部発足 職員数42名（うち救急救命士8名） 枕崎市長 神園征氏，副市長 久木田敏氏 消防長 中村責郎氏，消防署長 厚石賢太郎氏 就任 鹿児島県防災航空センター派遣 2名 枕崎市役所から消防団事務移管 軽広報車を譲り受ける 屈折梯子付消防自動車配備（平成25年3月28日納入）
12 月 24 日	枕崎市消防署 救助工作自動車配備（Ⅱ型）
平成 26 年 3 月 18 日	消火訓練車（けすぞう君）市総務課へ保管転換
3 月 31 日	消防長 中村責郎氏，消防署長 厚石賢太郎氏 退任 鹿児島県防災航空センター派遣解除 1名
4 月 1 日	消防長 三島洋台氏，消防署長 中原浩二氏 就任 鹿児島県防災航空センター派遣 1名 枕崎市人事異動により1名転入
4 月 14 日	救急救命士免許取得1名（計9名）
7 月 18 日	九州救助指導会3位入賞 ロープブリッジ救出4名（全国大会出場枠獲得）
12 月 5 日	消防デジタル無線及び高機能簡易指令台運用開始
12 月 22 日	消防団小型ポンプ積載車6台配備（団本部，塩屋，山崎，茅野，金山，桜山東）
平成 27 年 2 月 1 日	鹿児島県防災航空センター派遣解除 1名 鹿児島県防災航空センター派遣 1名
3 月 1 日	総務省消防庁から救助資機材搭載型消防ポンプ自動車1台無償貸与 別府南分団へ配備
3 月 30 日	枕崎市消防署 消防ポンプ自動車配備（CD－Ⅰ型）
3 月 31 月	鹿児島県防災航空センター派遣解除 1名
4 月 1 日	枕崎市職員定数条例を改正（職員数42名から43名） 鹿児島県消防学校教官派遣 1名 鹿児島県防災航空センター派遣 1名 枕崎市人事異動により1名転出，3名転入
12 月 11 日	消防団小型ポンプ積載車5台配備（板敷，下山，大塚，桜山西，木口屋）
平成 28 年 3 月 28 日	枕崎市消防署 高規格救急車配備
3 月 31 日	消防長 三島洋台氏 退任
4 月 1 日	消防長 中原浩二氏，消防署長 永留正文氏 就任 枕崎市人事異動により1名転出，2名転入
11 月 14 日	消防団小型ポンプ積載車6台配備（田中，道野，東白沢，西白沢，駒水，真茅）
平成 29 年 3 月 31 日	鹿児島県防災航空センター派遣解除 1名
4 月 1 日	鹿児島県防災航空センター派遣 1名 枕崎市人事異動により2名転出，2名転入
4 月 17 日	救急救命士免許取得1名（計9名）
5 月 29 日	消防団小型ポンプ1台配備（板敷）

平成 30 年	1 月 12 日	枕崎市消防署 アステラス製薬からの寄贈により高規格救急車配備
	1 月 25 日	枕崎市長 神園征氏 退任
	1 月 26 日	枕崎市長 前田祝成氏 就任
	3 月 31 日	鹿児島県防災航空センター派遣解除 1 名 鹿児島県消防学校教官派遣解除 1 名
	3 月 31 日	枕崎市副市長 久木田敏氏 退任
	4 月 1 日	枕崎市副市長 小泉智資氏 就任 鹿児島県防災航空センター派遣 1 名 枕崎市人事異動により 2 名転出, 1 名転入 (職員数42名)
	5 月 7 日	枕崎ライオンズクラブより無人航空機 2 機の寄贈を受ける
	7 月 23 日	消防団小型ポンプ 2 台配備(山崎, 下山)
平成 31 年	2 月 13 日	枕崎市消防署 小型動力ポンプ付水槽車配備
	3 月 31 日	消防署長 永留正文氏 退任 鹿児島県防災航空センター派遣解除 1 名
	4 月 1 日	消防署長 俵積田一豊氏 就任 鹿児島県防災航空センター派遣 1 名 枕崎市人事異動により 3 名転出, 3 名転入
	4 月 25 日	救急救命士免許取得 1 名 (計10名)
令和 元 年	9 月 6 日	消防団小型ポンプ 2 台配備(大塚, 桜山西)
令和 2 年	3 月 24 日	木原地区消防センター完成
	3 月 31 日	鹿児島県防災航空センター派遣解除 1 名
	4 月 1 日	鹿児島県防災航空センター派遣 1 名 枕崎市人事異動により 2 名転出, 2 名転入
	4 月 10 日	救急救命士免許取得 1 名 (計10名)
	7 月 29 日	屈折はしご車オーバーホール実施
	10 月 13 日	消防団小型ポンプ 2 台配備(真茅, 茅野)
	3 月 31 日	消防長 中原浩二氏 退任 鹿児島県防災航空センター派遣解除 1 名
	4 月 1 日	消防長 田中幸喜氏 就任 鹿児島県防災航空センター派遣 1 名 枕崎市人事異動により 5 名転出, 5 名転入
	4 月 30 日	救急救命士免許取得 1 名 (計11名)

6 応援協定締結状況

* 鹿児島県内消防相互応援協定

平成 30 年 12 月 20 日 大規模災害

* 南さつま市消防本部

平成 25 年 4 月 1 日 消防・救急業務

* 指宿南九州消防組合

平成 25 年 4 月 1 日 消防・救急業務

* 南薩土地改良区

平成 25 年 4 月 1 日 緊急時消防水利使用に関する協定

* 公益社団法人枕崎市医師会

平成 25 年 4 月 1 日 救急現場における救急医療活動に関する協定

* 株式会社豊留建設

平成 25 年 4 月 1 日 事故発生時における応急対策業務に関する協定

* 枕崎建設業組合

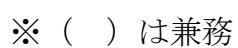
平成 28 年 2 月 22 日 大規模災害

* 枕崎郵便局

平成 28 年 10 月 1 日 行方不明捜索に係る協定

2 組織・財政

令和3年4月1日



2 事務分掌

消防本部

(1) 消防総務課

ア 庶務係

- (ア) 消防行政運営の総合調整に関する企画及び立案に関する事。
- (イ) 消防予算の編成と執行に関する事。
- (ウ) 消防本部及び消防署の組織に関する事。
- (エ) 消防職員の人事に関する事。
- (オ) 消防職員等の公務災害に関する事。
- (カ) 職員の福利厚生及び保健に関する事。
- (キ) 消防本部の文書管理及び公印の保管に関する事。
- (ク) 消防本部の情報公開及び個人情報保護に関する事。
- (ケ) 消防職員委員会に関する事。
- (コ) 消防職員の教養・研修に関する事。
- (サ) 消防本部の会議及び儀式に関する事。
- (シ) 行政財産の営繕管理に関する事。
- (ス) 消防職員の被服及び貸与品に関する事。
- (セ) 消防職員の賞罰に関する事。
- (ソ) 消防年報及び消防統計に関する事。
- (タ) 外部機関との連絡調整に関する事。
- (チ) 前各号に掲げるもののほか、他の係に属しないもの。

イ 消防団係

- (ア) 消防団員の人事に関する事。
- (イ) 消防団員の賞罰に関する事。
- (ウ) 消防団員の被服及び貸与品に関する事。
- (エ) 消防団員の名簿の管理に関する事。
- (オ) 消防団員等の公務災害に関する事。
- (カ) 消防団員の福利厚生及び保健に関する事。
- (キ) 消防団の運営、企画及び立案に関する事。
- (ク) 消防団の会議及び儀式に関する事。
- (ケ) 消防協会の事務に関する事。
- (コ) その他消防団に関する事。

(2) 警防課

ア 警防係

- (ア) 警防計画及び消防防災に関する事。
- (イ) 火災その他の災害の警戒及び防ぎよに関する事。
- (ウ) 消防水利及び地理に関する事。
- (エ) 消防職・団員の訓練に関する事。
- (オ) 消防機械器具の整備管理に関する事。
- (カ) 消防車両等の車検・管理に関する事。
- (キ) 消防相互応援協定に関する事。
- (ク) 潜水業務に関する事。
- (ケ) 武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律(平成16年法律第112号)に関する事。
- (コ) 救急及び救助業務に関する事。
- (サ) 医療機関との連絡調整に関する事。
- (シ) 水火災その他の災害及び救急業務に係る受報及び出動指令に関する事。
- (ス) 消防隊の統制的指揮運用及び応援要請に関する事。
- (セ) 消防通信の計画、配置、運用及び改善並びに消防通信施設の維持管理に関する事。
- (ソ) 気象情報その他消防気象に関する事。
- (タ) 自主防災組織の訓練指導に関する事。
- (チ) 各種警報、情報及び非常招集の伝達に関する事。
- (ツ) 在宅老人緊急通報システムに関する事。
- (テ) 火災原因調査及び損害調査に関する事。
- (ト) 火災による災害及び消防事務諸証明に関する事。
- (ナ) 統計全般及び報告に関する事。
- (ニ) その他警防に関する事。

イ 予防係

- (ア) 火災予防思想の普及に関する事。
- (イ) 予防査察の企画及び実施に関する事。
- (ウ) 火災警報に関する事。
- (エ) 災害時要援護者の調査訪問指導に関する事。
- (オ) 消防用設備等の検査指導に関する事。
- (カ) 防火管理者の講習会及び指導に関する事。

- (キ) 枕崎市火災予防条例(平成25年枕崎市条例第20号)に定める火災予防業務に係る諸届出に
関すること。
- (ク) 火災予防上の法令、規則等に係る予防業務の届出等に関すること。
- (ケ) 建築物の同意事務に関すること。
- (コ) 危険物の許認可、承認及び指導取締り並びに液化石油ガスの保全規則に関すること。
- (サ) 少量危険物、準危険物及び特殊可燃物の指導取締りに関すること。
- (シ) 火薬類(煙火)の消費許可等に関すること。
- (ス) 防火委員会及び危険物安全協会に関すること。
- (セ) その他予防に関すること。

消防署

(1) 消防団係

- ア 消防団員の被服及び貨与品に関すること。
- イ 消防団員の名簿の管理に関すること。
- ウ 消防団員の福利厚生及び保健に関すること。
- エ 消防団の運営、企画及び立案に関すること。
- オ 消防団の会議及び儀式に関すること。
- カ 消防協会の事務に関すること。
- キ その他消防団に関すること。

(2) 警防係

- ア 火災その他の災害の警戒又は防御に関すること。
- イ 消防水利及び地理に関すること。
- ウ 消防団員の訓練に関すること。
- エ 消防機械器具の整備管理に関すること。
- オ 消防車両等の整備検査に関すること。
- カ 消防用燃料の保管及び受払いに関すること。
- キ 職員の訓練教育に関すること。
- ク 水火災その他の災害及び救急業務に係る受報及び出動指令に関すること。
- ケ 電話交換業務に関すること。
- コ 消防通信の計画、配置、運用及び改善並びに消防通信施設の維持管理に関すること。
- サ 通信勤務員の通信技術の訓練及び指導に関すること。
- シ 気象情報その他消防気象に関すること。
- ス 在宅老人緊急通報システムに関すること。
- セ 自主防災組織の訓練指導に関すること。
- ソ 救助隊員の教育訓練に関すること。
- タ 救助機械器具の整備管理に関すること。
- チ 救助統計及び報告に関すること。
- ツ 火災原因の調査及び損害調査に関すること。
- テ 災害等の統計及び報告に関すること。
- ト 火災による災害及び消防事務緒証明に関すること。
- ナ その他警防に関すること。

(3) 救急係

- ア 救急に関すること。
- イ 救急隊員の教育訓練に関すること。
- ウ 救急資機材の整備管理に関すること。
- エ 救急統計及び報告に関すること。
- オ その他救急に関すること。

(4) 予防係

- ア 火災予防思想の普及に関すること。
- イ 予防査察の企画及び実施に関すること。
- ウ 災害時要援護者の調査訪問指導に関すること。
- エ 消防用設備等の検査指導に関すること。
- オ 枕崎市火災予防条例(平成25年枕崎市条例第20号)に定める予防業務に関する諸届出に
関すること。
- カ 火災予防上の法令規則等に係る予防業務の届出等に関すること。
- キ 建築物の同意事務に関すること。
- ク 少量危険物、準危険物及び特殊可燃物の指導取締りに関すること。
- ケ 火薬類(煙火)の消費許可等に関すること。
- コ 防火委員会及び危険物安全協会に関すること。
- サ その他予防に関すること。

3 予算額

令和3年度消防予算（当初予算）

消防費		(単位：千円)		
項・目		節	予算額	
消防費			425,612	
1 消防費	352,553	1 報 酬		12,264
		2 給 料		140,607
		3 職 員 手 当 等		91,506
		4 共 済 費		50,201
		5 災 害 補 償 費		1
		7 報 償 費		35
		8 旅 費		16,198
		10 需 用 費		19,465
		11 役 務 費		5,182
		12 委 託 料		3,324
		13 使用料及び賃借料		1,291
		15 原材料費		31
		17 備 品 購 入 費		2,174
		18 負担金補助及び交付金		9,643
		26 公 課 費		631
2 消防施設費	73,059	10 需 用 費		428
		11 役 務 費		23
		12 委 託 料		13,101
		14 工 事 請 負 費		19,623
		17 備 品 購 入 費		39,041
		18 負担金補助及び交付金		810
		20 公 課 費		33

※ 常備・非常備消防予算額のみ掲示（水防費・災害対策費は計上せず。）

3 人員及び機材等

1 消防職員の配置状況

令和3年4月1日

階級別 所 属		計	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務吏員
総 計		42	1	4	7	10	3	17	
消 防 本 部	本部合計		8	1	2	2	1	1	1
	消 防 長		1	1					
	消 防 総 務 課	課 長	1		1				
		庶務係長	1		1				
		庶務係	1			1			
		消防団係長	(1)	(1)					
		消防団係	(1)			(1)			
		防災航空センター	2				1	1	
	警 防 課	課 長	1	1					
		警防係長	1		1				
		予防係長	(1)		(1)				
枕 崎 市 消 防 署	署合計		34		2	5	9	2	16
	署 長		(1)	(1)					
	1 部 隊	隊 長	1	1					
		予防・警防係	1		1				
		予防・救急係	1		1				
		予防係	4			2		2	
		警防係	8			2		6	
		救急係	1			1			
		消防団係	1					1	
	2 部 隊	隊 長	1	1					
		予防・救急係	1		1				
		予防・警防係	1		1				
		予防係	4		1	1		2	
		警防係	8			2	2	4	
		救急係	1			1			
		消防団係	1					1	

※ ()は兼務

2 職員の勤続年数

令和3年4月1日

勤務年数 階級	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上 35年未満	35年以上	合計
消防司令長								1	1
消防司令						1		3	4
消防司令補					1	6			7
消防士長				3	3	4			10
消防副士長		3							3
消防士	11	6							17
その他職員									0
合計	11	9	0	3	4	11	0	4	42

3 職員の階級別年齢

令和3年4月1日

年齢 階級	18歳 ～ 20歳	21歳 ～ 25歳	26歳 ～ 30歳	31歳 ～ 35歳	36歳 ～ 40歳	41歳 ～ 45歳	46歳 ～ 50歳	51歳 ～ 55歳	56歳 以上	合計
消防司令長									1	1
消防司令								1	3	4
消防司令補							4	2	1	7
消防士長				2	2	6				10
消防副士長			2	1						3
消防士	5	10	2							17
その他職員										0
合計	5	10	4	3	2	6	4	3	5	42

4 職員の所属別年齢

令和3年4月1日

年齢 所属	18歳 ～ 20歳	21歳 ～ 25歳	26歳 ～ 30歳	31歳 ～ 35歳	36歳 ～ 40歳	41歳 ～ 45歳	46歳 ～ 50歳	51歳 ～ 55歳	56歳 以上	合計
消防本部						1		2	3	6
消防署	5	9	3	3	2	5	4	1	2	34
県派遣		1	1							2
合計	5	10	4	3	2	6	4	3	5	42
平均年齢 36.2歳										

5 消防車両

令和3年4月1日

配置	車 名	登録年月	排気量	級・型	ポンプ	定員	車 齢	車 種
消防本部・枕崎市消防署	指 揮 車	平成20年11月	2,690			10	12年 5月	トヨタ
	タンク車	平成22年3月	6,400	森田A-2	2段タービン	6	11年 1月	日 野
	ポンプ車	平成27年3月	4,000	森田A-2	2段タービン	5	6年 1月	日 野
	救助工作車	平成25年12月	6,400	Ⅱ型		5	7年 4月	日 野
	屈折はしご車	平成25年3月	8,860	25m級		6	8年 1月	日 野
	水槽車	平成31年2月	8,860	小型B-2		2	2年 2月	日 野
	救 急 車	平成30年1月	2,690	高規格		7	3年 2月	トヨタ
	救 急 車	平成28年3月	2,690	高規格		7	5年 1月	トヨタ
	救急車（予備車）	平成18年1月	3,370	2 B型		7	15年 3月	トヨタ
	隊員輸送車	平成28年12月	1,980			8	4年 4月	トヨタ

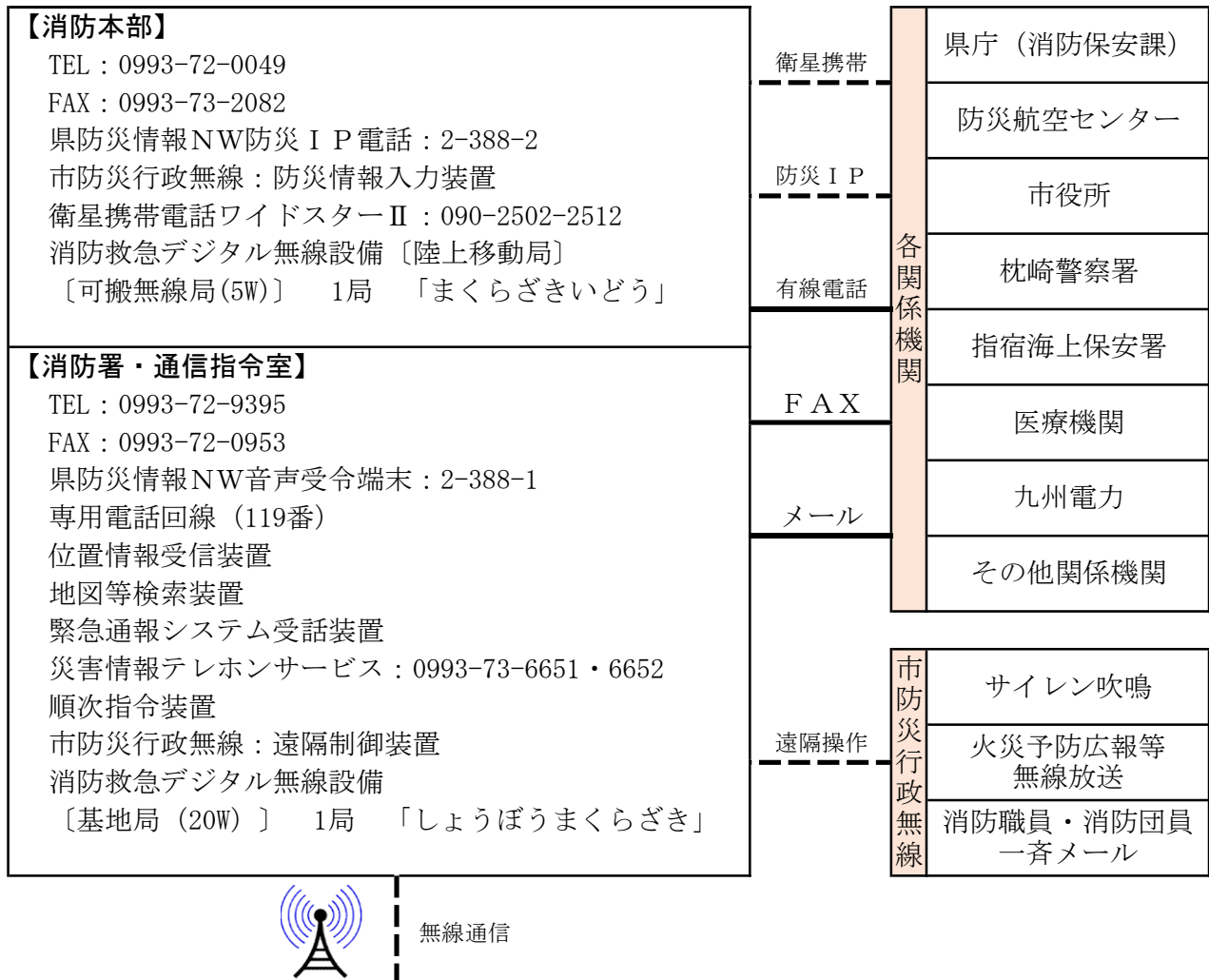
6 特殊機材器具

令和3年4月1日

機 器 材	数量	機 器 材	数量	機 器 材	数量
空 気 呼 吸 器	17	エンジンカッター	1	※ 人 工 呼 吸 器	5
酸 素 呼 吸 器	5	チェーンソー	1	除 細 動 器	5
陽圧式化学防護服	2	空 気 鋸	1	バックボード	3
ガス検知器	1	空 気 切 断 機	1	放射線測定器	3
簡易画像探索器	1	ガ ス 溶 断 器	1	オイルフェンス20m	4
携 帯 警 報 機	11	可 搬 ウ イ ン チ	3	救命索発射銃	1
潜水器具一式	7	マット型空気ジャッキ	1	発 電 機	4
救 命 胴 衣	21	電動油圧救助器具	3	救 助 用 縛 帯 サバイバースリング	9
救 命 浮 環	4	救助用支柱器具	1	車 両 移 動 器 具	1
救命ボート船外機付	1	バスケット型担架	2		

※ 人工呼吸器（アンサー・パラパック・デマンド型を含む。）

7 通信連絡系統図



消防救急デジタル無線設備〔陸上移動局〕			
【消防署】		【消防団】	
〔車載無線局(5W)〕 9局		〔車載無線局(5W)〕 9局	
タンク車	「しょうぼうまくらざき 1」	【団本部】	
ポンプ車	「しょうぼうまくらざき 2」	軽積載車	「しょうぼうまくらざき 7」
救助工作車	「しょうぼうまくらざき 3」	防災活動車	「しょうぼうまくらざき 8」
指揮車	「しょうぼうまくらざき 4」	【各分団】	
屈折はしご車	「しょうぼうまくらざき 5」	中央分団	「しょうぼうまくらざき 51」
水槽車	「しょうぼうまくらざき 6」	別府南分団	「しょうぼうまくらざき 52」
高規格救急車	「きゅうきゅうまくらざき 1」	別府北分団	「しょうぼうまくらざき 53」
救急予備車	「きゅうきゅうまくらざき 2」	金山分団	「しょうぼうまくらざき 54」
高規格救急車	「きゅうきゅうまくらざき 3」	桜山分団	「しょうぼうまくらざき 55」
		立神分団	「しょうぼうまくらざき 56」
		木原分団	「しょうぼうまくらざき 57」
〔携帯無線局(2W)〕 12局		○デジタルトランシーバー	
「しょうぼうまくらざき 11～20」	10局	〔簡易無線登録局(5W)〕 62局	
「きゅうきゅうまくらざき 11～12」	2局		

※ 基地局は、活動波 1 及び活動波 2 のみ実装

※ 陸上移動局（可搬無線局，車載無線局，携帯無線局）は，活動波 1 及び活動波 2 に加えて，主運用波 3 波（県波）を含む主運用波全波及び統制波 3 波を実装

8 水利の現況

令和3年4月1日

区 分	消火栓	防火水槽		合計
		基準水利	基準水利	
設 置 数	395	215	173	568

9 学校教養実施状況

令和3年4月1日

区 分	消防大学校						県消防学校						救急救命研修所
	警防科	救助科	予防科	火災調査科	緊急消防援助隊教育科航空コース	救急科	予防査察科	火災調査科	救急科	救助科	初級幹部科	中級幹部科	
消防本部			1		1		2		8	3	1	1	2
消 防 署	1	1			3	2	7	8	29	14	9	1	9
合 計	1	1	1	0	4	2	9	8	37	17	10	2	11

10 資格取得状況

令和3年4月1日

区 分	自動車免許			救急救命士	潜水士	三級自動車整備士	電気工事士	第三級総合無線通信士	陸上特殊無線技師	アマチュア無線技師	小型船舶操縦士	危険物取扱者	消防設備士
	大 型	大型特殊	けん引										
消防本部	8	1	1	2	4	1	1		3	3	5	5	
消 防 署	26	2	1	9	16			1	11	3	4	28	1
合 計	34	3	2	11	20	1	1	1	14	6	9	33	1

区 分	車両系建設機械運転	玉掛技能講習	小型移動式クレーン運転技能講習	高所作業車	ボイラー技師	ガス溶接	特定化学物質等作業主任	酸欠・硫化水素危険作業主任者	安全衛生推進者	衛生推進者
消防本部		3	4			1	1		2	
消 防 署	1	14	14	1	1	5	2	2	1	
合 計	1	17	18	1	1	6	3	2	3	0

4 予防・危険物

1 防火対象物数(150㎡以上)

令和3年4月1日

防火対象物の区分			対象物数
1	イ	劇場、映画館、演芸場、又は観覧場	2
	ロ	公会堂又は集会場	14
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブその他類するもの	1
	ロ	遊技場又はダンスホール	4
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗	
	ニ	カラオケボックス等これらに類するもの	2
3	イ	待合、料理店その他これらに類するもの	
	ロ	飲食店	14
4		百貨店その他の物品販売業を営む店舗、又は展示場	37
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	9
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	119
6	イ	病院、診療所又は助産所	18
	ロ	養護老人ホーム、有料老人ホームその他類するもの	12
	ハ	老人デイサービス、老人福祉センターその他これらに類するもの	19
	ニ	幼稚園、特別支援学校	2
7		小、中、高等学校、大学、各種学校その他類するもの	61
8		図書館、博物館、美術館その他これらに類するもの	2
9	イ	公衆浴場のうち蒸気浴場、熱気浴場その他類するもの	
	ロ	上記以外の公衆浴場	1
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場	
11		神社、寺院、教会その他これらに類するもの	8
12	イ	工場又は作業場	207
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ	
13	イ	自動車車庫又は駐車場	8
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫	2
14		倉庫	119
15		前各項に該当しない事業所	72
16	イ	1項～4項、5項イ、6項、9項イが存する複合対象物	65
	ロ	上記以外の複合対象物	15
合 計			813

2 中高層建築物

令和3年4月1日

区 分			階 数		三階	四階	五階	六階	七階	八階
1	イ	劇場、映画館、演芸場、又は観覧場								
	ロ	公会堂又は集会場		1						
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブその他類するもの								
	ロ	遊技場又はダンスホール		1						
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗								
	ニ	カラオケボックス等これらに類するもの								
3	イ	待合、料理店その他これらに類するもの								
	ロ	飲食店		4	1					
4		百貨店その他の物品販売業を営む店舗、又は展示場								
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所		4	3					
	ロ	寄宿舍、下宿又は共同住宅		60	2	1				
6	イ	病院、診療所又は助産所		5	2		1			1
	ロ	養護老人ホーム、有料老人ホームその他類するもの		3						
	ハ	老人デイサービス、老人福祉センターに類するもの								
	ニ	幼稚園、特別支援学校								
7		小、中、高等学校、大学、各種学校その他類するもの		15	1					
8		図書館、博物館、美術館その他これらに類するもの		1						
9	イ	公衆浴場のうち蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類するもの								
	ロ	上記以外の公衆浴場								
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場								
11		神社、寺院、教会その他これらに類するもの								
12	イ	工場又は作業場		18	6					
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ								
13	イ	自動車車庫又は駐車場								
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫								
14		倉庫		1		1				
15		前各項に該当しない事業所		10	2					
16	イ	1項～4項、5項イ、6項、9項イが存する複合対象物		20	7					
	ロ	上記以外の複合対象物		5						
合 計				148	24	2	1			1

3 建築確認同意及び通知事務処理状況(一般住宅含む)

令和2年度中

区 分	新 築	用途変更	増 築	改 築	合 計
件 数	51 (36)		6	3	60 (36)

※ () 内の数字は通知件数

4 用途別建築確認同意事務処理状況

令和2年度中

防 火 対 象 物 の 区 分			件数
1	イ	劇場、映画館、演芸場、又は観覧場	
	ロ	公会堂又は集会場	1
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブその他類するもの	
	ロ	遊技場又はダンスホール	
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗	
	ニ	カラオケボックス等これらに類するもの	
3	イ	待合、料理店その他これらに類するもの	
	ロ	飲食店	
4		百貨店その他の物品販売業を営む店舗、又は展示場	
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	
	ロ	寄宿舍、下宿又は共同住宅	
6	イ	病院、診療所又は助産所	2
	ロ	養護老人ホーム、有料老人ホームその他類するもの	
	ハ	老人デイサービス、老人福祉センターその他これらに類するもの	
	ニ	幼稚園、特別支援学校	
7		小、中、高等学校、大学、各種学校その他類するもの	
8		図書館、博物館、美術館その他これらに類するもの	
9	イ	公衆浴場のうち蒸気浴場、熱気浴場その他類するもの	
	ロ	上記以外の公衆浴場	
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場	
11		神社、寺院、教会その他これらに類するもの	
12	イ	工場又は作業場	1
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ	
13	イ	自動車車庫又は駐車場	
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫	
14		倉庫	2
15		前各項に該当しない事業所	1
16	イ	1項～4項、5項イ、6項、9項イが存する複合対象物	
	ロ	上記以外の複合対象物	
合 計			7

5 各種工場(地場産業関係)

令和3年4月1日

区 分	経 節 工 場	葉煙草乾燥場	製 茶 工 場	合 計
件 数	58	1	40	99

6 訓練指導状況

令和2年度中

区 分		回 数	延 人 員
防火	通報・避難・消火	117	4,819
	防火講話	82	4,065
	映画・ビデオ	12	626

7 各種届出処理状況

令和2年度中

区 分	件 数
消 防 用 設 備 等 点 検 結 果 報 告	168
消 防 用 設 備 等 着 工 届	30
消 防 用 設 備 等 設 置 届	61
露 天 等 の 開 設 届	2
催 物 開 催 届	
煙 火 打 上 届	33
少 量 危 険 物 貯 蔵 取 扱 届	10
道 路 工 事 届	75
水素ガスを充填する気球の届	
火災とまぎらわしい行為の届	59
発電・蓄電・変電設備設置届	8
炉・かまど・ボイラー設置届	5

8 危険物許可数量

令和3年4月1日

区分(第4類)	第1石油類 (KL)	第2石油類 (KL)	第3石油類 (KL)	第4石油類 (KL)	合 計 (KL)
数量	384.05	723.39	12,676.37	84.70	13,868.51

9 危険物施設数

令和3年4月1日

取扱所					貯蔵所								合 計
給油	第一種販売	第二種販売	一般	小計	屋内	屋外	屋内タンク	屋外タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	小計	
27			17	44	6	1	2	42	23		11	85	129

10 数量別危険物施設数

令和3年4月1日

区分 倍数	取扱所				貯蔵所								合 計
	給油		一般	小 計	屋 内	屋 外	屋 内 タ ン ク	屋 外 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	小 計	
	自 家 用	営 業 用											
5 倍以下		1	6	7	5	1	1	21	10		10	48	55
5 倍越え10倍以下	3		6	9			1	7	10			18	27
10倍越え50倍以下	5	3	5	13	1			9	3		1	14	27
50倍越え100倍以下	1	4		5				1				1	6
100倍越え150倍以下		4		4				2				2	6
150倍越え200倍以下		2		2									2
200倍越え1000倍以下		4		4									4
1000倍越え5000倍以下								2				2	2
合 計	9	18	17	44	6	1	2	42	23		11	85	129

11 許認可等事務処理状況

令和2年度中

施設区分 処理区分		許 可		仮使用	完成検査		廃止届	合 計
		設 置	変 更		設 置	変 更		
取扱所	給 油		2	2		2		6
	一 般		1	1		1		3
貯蔵所	屋 内							
	屋 外							
	屋内タンク						1	1
	屋外タンク							
	地下タンク		1			1		2
	移動タンク	1			1		2	4
合 計		1	4	3	1	4	3	16

12 煙火消費許可事務処理状況 令和2年度中

処理件数	3
------	---

5 火 災

1 火災発生状況

平成28年～令和2年

区 分 年 月		火 災 件 数						焼 損 面 積		
		計	建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他	建 物 (m ²)		林 野 (a)
								床	表	
令和 2 年	1 月	1	1							
	2 月	3					3	3,949.0		
	3 月	2	1				1	720.6		
	4 月	4					4	930.8		
	5 月	1	1							
	6 月	1					1	328.0		
	7 月	1	1					46.7		
	8 月	1					1			
	9 月									
	10 月	1					1			
	11 月	1					1	91.0		
	12 月	1	1					212.9		
	合計	17	5				12	6,279.0		
令和元年		8	2				6	290.0	0.1	
平成30年		12	5			1	6	255.7	72.7	
平成29年		13	4	1	2		6	240.9	13.6	14.0
平成28年		14	7	1	1		5	807.1	27.0	11.0

2 損害状況

平成28年～令和2年

区 分 年 月		焼 損 棟 数				損 害 額 (千 円)					罹 災		死 者	負 傷 者	
		全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	計	建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他	世 帯 数			人 員
令和 2 年	1 月				1	1	1					1	3		
	2 月					3					3				
	3 月		1			7,240	7,240					1	1		
	4 月														
	5 月				1	100	100								
	6 月														
	7 月			1		2,263	2,263								
	8 月					23					23				
	9 月														
	10 月														
	11 月														
	12 月	1				10,716	10,716								
	合計	1	1	1	2	20,346	20,320				26	2	4		
令和元年			1		1	4,168	4,168					1	4		1
平成30年		2		2	1	20,389	19,858			521	10	2	5		1
平成29年		4		3		18,472	18,181	45	182		64	1	2		1
平成28年		4		2	2	13,970	13,943	10	17			4	8		

3 時間帯別火災発生状況

令和2年中

時間帯 区分	0 ～ 2	2 ～ 4	4 ～ 6	6 ～ 8	8 ～ 10	10 ～ 12	12 ～ 14	14 ～ 16	16 ～ 18	18 ～ 20	20 ～ 22	22 ～ 24	不 明	合 計
建 物			1		1	1	1		1					5
林 野														
車 両														
船 舶														
そ の 他		1		1		4	5		1					12
合 計		1	1	1	1	5	6		2					17
発生率 (%)		5.9	5.9	5.9	5.9	29.4	35.3		11.7					100

4 原因別出火件数

令和2年中

原因 区分	件数	発生率 (%)	原因 区分	件数	発生率 (%)
た ば こ			交通機関内配線		
こ ん ろ			火 遊 び		
か ま ど			マ ッ チ ・ ラ イ タ ー		
風 呂 か ま ど			た き 火	9	52.9
炉	1	5.9	溶 接 機 ・ 切 断 機		
焼 却 炉	1	5.9	灯 火		
ス ト ー ブ	1	5.9	衝 突 の 火 花		
こ た つ			取 り 灰	1	5.9
ボ イ ラ ー			火 入 れ		
煙 突 煙 道			放 火		
排 気 管			放 火 の 疑 い		
電 気 機 器			そ の 他		
電 気 装 置			不 明 調 査 中	3	17.6
電 灯 電 話 等 配 線					
内 燃 機 関	1	5.9			
配 線 器 具			合 計	17	100

5 覚知別火災件数

令和2年中

区 分	専用電話 (NTT固定以外)	専用電話 (NTT固定)	専用電話 (携帯)	加入電話 (固定)	加入電話 (携帯)	警察 電話	駆け 付け	事後 聞知	その他	合 計
件 数	1		12	1	1			2		17

※ () 内は通報者側

6 初期消火の状況

令和2年中

器具・方法 区 分		水バケツ	水槽	乾燥砂	各種消火器	各種消火設備	水汲み置き等 の水をかける	水道、浴槽、 汲み置き等の 水をかける	寝具、衣類 等をかいた	もみ消した	その他	合 計	率 (%)
実施した	成 功						2					2	11.8
	不成功				1		3				8	12	70.6
実施せず		3										3	17.6

6 救急・救助

1 過去5年間の救急業務実施状況

平成28年～令和2年

区分 年月		出 場 件 数	取 扱 件 数	不 搬 送 件 数	搬 送 人 員	出 場 件 数 の 内 訳											
						火 災 事 故	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害 事 故	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
令和2年	1 月	112	107	5	108				7	1	1	13			60	30	112
	2 月	110	103	7	103				7			12		1	69	21	110
	3 月	87	84	3	83				6			11			50	20	87
	4 月	84	80	4	80			1	6			10			47	20	84
	5 月	74	73	1	73				4		1	7			45	17	74
	6 月	89	85	4	85			1	2		1	8		1	49	27	89
	7 月	102	98	4	99				4	2	1	17	1		50	27	102
	8 月	110	102	8	103				5	1		12		2	64	26	110
	9 月	104	102	2	102				9	2		17			49	27	104
	10 月	81	80	1	80			1		2		13			38	27	81
	11 月	89	87	2	87				9			13			40	27	89
	12 月	98	97	1	98				2	1		12			59	24	98
	合 計		1,140	1,098	42	1,101			3	61	9	4	145	1	4	620	293
令和元年		1,157	1,103	54	1,105	1		2	52	15	5	154	2	7	642	277	1,157
平成30年		1,056	1,021	35	1,025	1		2	54	16	6	133	4	11	590	239	1,056
平成29年		1,157	1,114	43	1,117				71	16	3	145	3	10	639	270	1,157
平成28年		1,134	1,065	69	1,064			1	67	18	7	141	3	9	646	242	1,134

2 時間帯別救急出場状況

令和2年中

時間帯 事故別	0 2	2 4	4 6	6 8	8 10	10 12	12 14	14 16	16 18	18 20	20 22	22 24	合 計
火 災													
自 然 災 害													
水 難 事 故					1				2				3
交 通 事 故		1		3	7	7	13	8	13	9			61
労 働 災 害				1	1	2		5					9
運 動 競 技						2	1	1					4
一 般 負 傷	4	3	5	15	28	13	9	15	21	15	9	8	145
加 害												1	1
自 損 行 為							2	1	1				4
急 病	25	25	26	34	88	70	63	55	71	56	58	49	620
そ の 他	5	5	4	5	40	54	52	54	37	20	12	5	293
合 計 (件)	34	34	35	58	165	148	140	139	145	100	79	63	1,140

3 曜日別救急出場状況

令和2年中

曜 日 事故別	日	月	火	水	木	金	土	合 計
火 災								
自 然 災 害								
水 難 事 故	1	1	1					3
交 通 事 故	3	8	15	7	3	9	16	61
労 働 災 害		1	2	2	1		3	9
運 動 競 技	2				1	1		4
一 般 負 傷	28	33	15	16	19	20	14	145
加 害							1	1
自 損 行 為			3				1	4
急 病	87	93	93	92	86	80	89	620
そ の 他	17	58	57	34	43	46	38	293
合 計 (件)	138	194	186	151	153	156	162	1,140

4 事故種別年齢区分別搬送人員

令和2年中

事故種別 区分	火災 事故	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害 事故	自損 行為	急病	その他	合計
新生児											2	2
乳幼児							5			10	2	17
少年			1	4		3	1		1	6	5	21
成人				29	6	1	18			126	61	241
高齢者				32	2		118	1	2	455	210	820
合計			1	65	8	4	142	1	3	597	280	1,101

5 被搬送者の傷病程度

令和2年中

事故種別 区分	火災 事故	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害 事故	自損 行為	急病	その他	合計
死亡												
重症				8	3		10		3	64	144	232
中等症			1	25	4		91			414	136	671
軽症				32	1	4	41	1		119		198
その他												
合計			1	65	8	4	142	1	3	597	280	1,101

6 救急隊員の行った応急処置

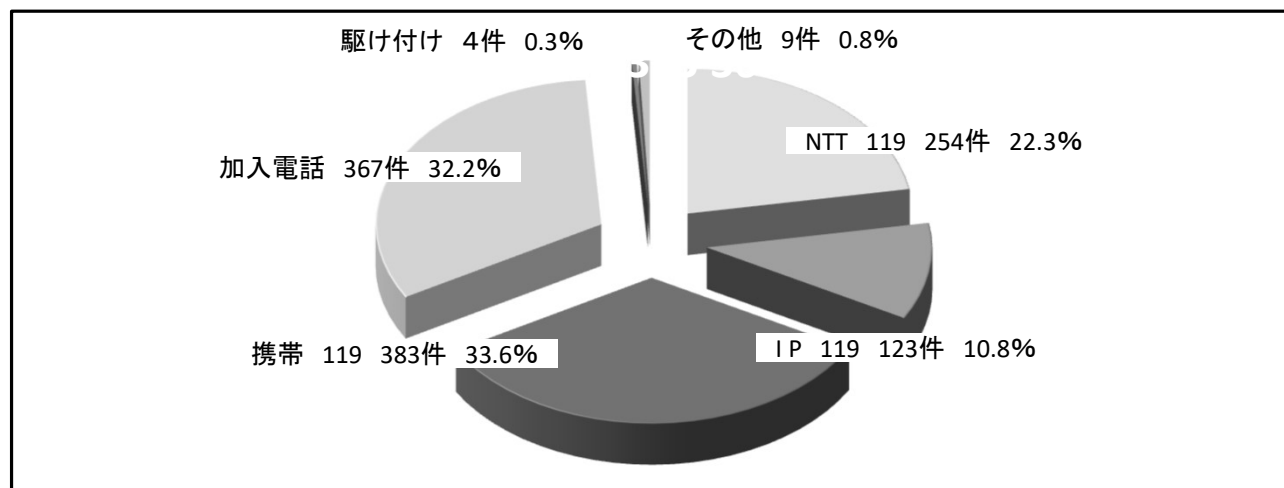
令和2年中

事故種別	処置 対象人員	止血	固定	人工 呼吸	心肺 蘇生	酸素 吸入	気道 確保	保温	被覆	その他	合計
急病	595	2	3		17	170	22	1	3	2,356	2,574
交通事故	64	1	38		1	11	2		7	227	287
一般負傷	142	14	19			12		1	19	526	591
その他	258	1	5	1	4	87	5		4	656	763
合計	1,059	18	65	1	22	280	29	2	33	3,765	4,215

7 覚知種別出場件数

令和2年中

事故種別 区分			火災	自然 災害	水難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他	合 計
1 1 9 専用 電話	固 定 電 話	NTT				4			43	1	1	198	7	254
		I P				5	5	1	20		1	89	2	123
		計				9	5	1	63	1	2	287	9	377
	携帯電話				1	34	1	2	69		2	274		383
	小 計				1	43	6	3	132	1	4	561	9	760
加入電話					2	12	2	1	11			56	283	367
駆け付け							1		1			1	1	4
その他						6			1			2		9
合 計					3	61	9	4	145	1	4	620	293	1,140



8 不搬送理由別件数

令和2年中

事故種別 区分			火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合 計
緊急性なし												4		4
傷病者なし						1								1
拒 否						1			1			4	1	7
酩 酊									1				1	2
死 亡					1		1				1	10	2	15
現場処置					1	1			1			5		8
誤報・いたずら													2	2
その他													3	3
合 計					2	3	1		3		1	23	9	42

9 ドクヘリ出動要請件数

令和2年中

事故種別 区 分			現 場 搬 送										施設 間 搬送	合計
			火災	自然 災害	水難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病		
ドク ヘリ出動	鹿児島市立	救 命				2	1		1				2	6
		新生児												
		小 計				2	1		1				2	6
	鹿 市 立 以 外					2	1		1				7	11
	I タ ー ン				1	3	1							5
	出 動 後 取 消													
	小 計				1	7	3		2				9	22
ドク ヘリ未出動	出 動 前 取 消					2			2					4
	時 間 外 要 請					1								1
	天 候 不 良						2		1					3
	重 複 要 請					1								1
	そ の 他												1	1
	小 計					4	2		3				1	10
合 計						11	5		5				10	32

10 応急手当普及講習実施状況

令和2年中

区 分	回 数	人 数
普 通 救 命 講 習	8	119
救 命 入 門 コ ー ス	1	33
そ の 他 の 講 習	13	187
合 計	22	339

11 救助出動件数及び人員

令和2年中

事故種別 件数及び 人員	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 事 故	事 建 物 等 の 故	事 ガ ス 酸 欠 の 故	爆 発 事 故	事 そ の 他 の 故	合 計
件 数		13	3						4	20
出 動 人 員		107	30						38	175
活 動 人 員		53	22						32	107
救 助 人 員		10	2						3	15

7 消防団

1 枕崎市消防団の配置人員

令和3年4月1日現在

分 団 名	班 名	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	合 計
団本部		1	1				1	11	14
中央分団				1	1	1	4	21	28
木原分団				1	1	1	2	16	21
立神分団	大 堀				1		1	9	43
	塩 屋			1			1	10	
	大 塚						2	8	
	田 中					1	1	8	
桜山分団	自動車班					1	1	11	43
	東						2	10	
	西			1			1	8	
	道 野				1		1	6	
金山分団	田布川			1	1		1	15	35
	金 山					1	1	9	
	木口屋						1	5	
別府南分団	俵積田				1		1	7	38
	板 敷						1	6	
	東白沢					1	1	6	
	西白沢			1			1	6	
	山 崎						1	5	
別府北分団	中 原				1		1	8	38
	茅 野						1	5	
	駒 水			1			1	5	
	真 茅					1	1	5	
	下 山						1	7	
人 員 合 計		1	1	7	7	7	30	207	260

2 分団別年齢及び勤続年数

令和3年4月1日現在

分団名	団員数	年 齢					勤 続 年 数				
		最 少		最 高		平 均	最 少		最 高		平 均
		年	月	年	月	歳	年	月	年	月	年
団本部	2	63	8	66	2	64.9歳	40	0	41	0	40.5年
団本部 (女性)	12	27	7	51	4	42.7歳	0	3	8	0	6.3年
中 央	28	25	11	59	6	44.1歳	1	0	34	0	11.9年
木 原	21	28	10	62	2	41.4歳	1	0	37	7	12.0年
立 神	43	34	4	60	6	39.1歳	0	0	37	0	8.8年
桜 山	43	22	2	56	10	45.1歳	0	0	31	0	15.2年
金 山	35	37	3	46	1	54.7歳	0	0	32	0	15.6年
別府南	38	31	2	56	3	43.5歳	0	0	28	0	11.2年
別府北	38	23	4	57	6	40.3歳	1	0	36	0	9.0年
計	260	22	2	70	1	44.1歳	0	0	41	0	11.9年

3 消防団車両一覧

令和3年4月1日現在

分 団 名	車 両				ポンプ	
	車 名	登 録 番 号	車 種	取 得 年 月 日	機 種	取 得 年 月 日
中 央 分 団	ポンプ車	鹿児島 88 す 94-54	三菱	平成10年11月18日	日機 (A-2)	
木 原 分 団	ポンプ車	鹿児島 800 す 18-91	日野	平成21年9月2日	日機 (A-2)	
立 神 分 団	ポンプ車	鹿児島 800 さ 8-03	日野	平成11年11月19日	日機 (A-2)	
田 中 班	軽積載車	鹿児島 880 あ 17-95	スズキ	平成28年11月10日	トーハツ (B-3)	平成21年5月22日
塩 屋 班	軽積載車	鹿児島 880 あ 14-82	ダイハツ	平成26年12月19日	シバウラ (B-3)	平成9年8月21日
大 塚 班	軽積載車	鹿児島 880 あ 16-57	ダイハツ	平成27年12月4日	トーハツ (B-3)	令和元年9月6日
桜 山 分 団	ポンプ車	鹿児島 800 さ 8-02	日野	平成11年11月19日	日機 (A-2)	
桜山東班	軽積載車	鹿児島 880 あ 14-86	ダイハツ	平成26年12月19日	トーハツ (B-3)	平成12年12月27日
桜山西班	軽積載車	鹿児島 880 あ 16-55	ダイハツ	平成27年12月4日	トーハツ (B-3)	令和元年9月6日
道 野 班	軽積載車	鹿児島 880 あ 17-97	スズキ	平成28年11月10日	シバウラ (B-3)	平成9年8月21日
金 山 分 団	ポンプ車	鹿児島 800 さ 8-04	日野	平成11年11月19日	日機 (A-2)	
金 山 班	軽積載車	鹿児島 880 あ 14-85	ダイハツ	平成26年12月19日	トーハツ (B-3)	平成13年12月10日
木口屋班	軽積載車	鹿児島 880 あ 16-56	ダイハツ	平成27年12月4日	トーハツ (B-3)	平成13年12月10日
別府南分団	ポンプ車	鹿児島 800 す 60-29	いすゞ	平成27年2月10日	森田 (A-2)	
板 敷 班	軽積載車	鹿児島 800 あ 16-58	ダイハツ	平成27年12月4日	トーハツ (B-3)	平成29年5月29日
山 崎 班	軽積載車	鹿児島 880 あ 14-83	ダイハツ	平成26年12月19日	トーハツ (B-3)	平成30年7月23日
東白沢班	軽積載車	鹿児島 880 あ 17-96	スズキ	平成28年11月10日	トーハツ (B-3)	平成12年12月27日
西白沢班	軽積載車	鹿児島 880 あ 17-94	スズキ	平成28年11月10日	トーハツ (B-3)	平成10年12月15日
別府北分団	ポンプ車	鹿児島 88 す 94-52	三菱	平成10年11月18日	日機 (A-2)	
茅 野 班	軽積載車	鹿児島 880 あ 14-84	ダイハツ	平成26年12月19日	トーハツ (B-3)	令和2年10月13日
下 山 班	軽積載車	鹿児島 880 あ 16-54	ダイハツ	平成27年12月4日	トーハツ (B-3)	平成30年7月23日
駒 水 班	軽積載車	鹿児島 880 あ 17-93	スズキ	平成28年11月10日	トーハツ (B-3)	平成21年5月22日
真 茅 班	軽積載車	鹿児島 880 あ 17-98	スズキ	平成28年11月10日	トーハツ (B-3)	令和2年11月13日
予 備 車	ポンプ車	鹿児島 88 す 61-57	三菱	平成7年11月24日	日機 (A-2)	
防 災 活 動 車	軽ワゴン車	鹿児島 880 あ 9-08	スバル	平成23年2月24日		
積 載 車	軽積載車	鹿児島 880 あ 14-87	ダイハツ	平成26年12月22日		